

(11)Publication number : 2000-152810

(43)Date of publication of application : 06.06.2000

(51)Int. Cl.

A44B 19/26
B65D 33/25

(21)Application number : 10-332528

(71)Applicant : ISHIZAKI SHIZAI KK

(22)Date of filing : 24.11.1998

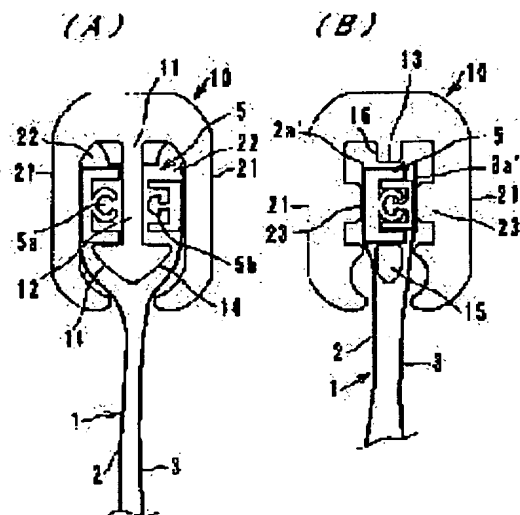
(72)Inventor : ISHIZAKI AKIRA

(54) OPENING/CLOSING SLIDE AND BAG EQUIPPED WITH ZIPPER HAVING THE SAME

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide the opening/closing slide of a bag equipped with a zipper, which is good in stability when attached to the zipper and dispenses with a stopper even when opening the zipper and does not protrude from the end portion of the bag.

SOLUTION: The opening/closing slide 10 of a bag 1 equipped with a zipper is provided, wherein a zipper 5 includes a pair of recessed and projecting portions 5a and 5b to be fitted to each other in an upper end opening port. This opening/closing slide 10 is provided with a middle leg piece 11 and a pair of side leg pieces 21 and 21. The middle leg piece 11 is provided with a wall portion 12 for partitioning the recessed and projecting portions 5a and 5b, a notched portion 13 formed as a space for fitting the recessed and projecting portions 5a and 5b, and bulged portions 14 and 14 positioned in the lower portion of the partition wall portion 12. Each side leg piece 21 includes a recessed portion 22 facing the partition wall portion 12, and a pressing portion 23 facing the notched portion 13. Further, the middle leg piece 11 includes a protruding portion 15 formed in its lower portion and extended from the bulged portions 14 and 14 to the lower side of the notched portion 13.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(11)特許出願公開番号
特開2000-152810
(P2000-152810A)

(43)公開日 平成12年6月6日(2000.6.6)

(51)Int.Cl.	識別記号	F I	テマコード* (参考)
A 4 4 B 19/26		A 4 4 B 19/26	3 B 0 9 8
B 6 5 D 33/25		B 6 5 D 33/25	A 3 E 0 6 4

審査請求 未請求 請求項の数3 OL (全 5 頁)

(21)出願番号 特願平10-332528

(22)出願日 平成10年11月24日(1998. 11. 24)

(71)出願人 391022234

石崎資材株式会社

大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目15-43

(72)発明者 石崎 昭

奈良県香芝市関屋北3丁目6-12

(74) 代理人 100091432

弁理士 森下 武一

Fターム(参考) 3B098 AA02 AB07 BA04 BB02 CA01

CB02 CC01

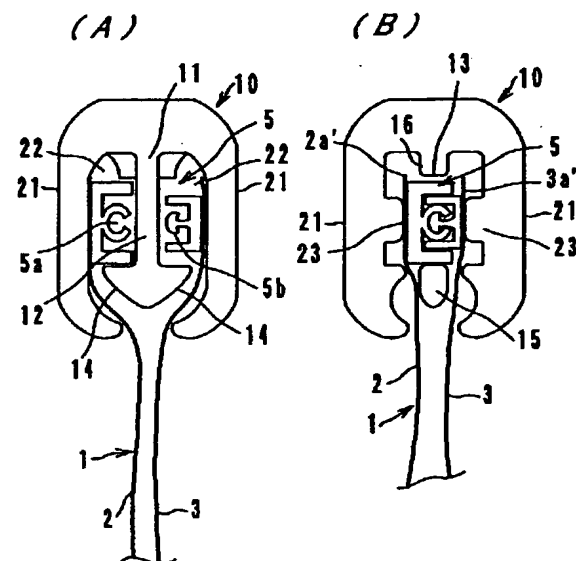
3F064 HN11

(54) 【発明の名称】 開閉具及び該開閉具を備えたジッパー付き袋

(57)【要約】

【課題】 ジッパーに取り付けたときの安定性が高く、ジッパーを開放したときでもストッパが不要で袋の端部から突き出たりすることがないジッパー付き袋の開閉具を得る。

【解決手段】 上縁開口部に互いに嵌合可能な一對の凹部５aと凸部５bからなるジッパー５を設けたジッパー付き袋１の開閉具１０。この開閉具１０は中脚片１１と一對の側脚片２１、２１とで構成され、中脚片１１には凹部５a及び凸部５bを仕切る壁部１２と、凹部５a及び凸部５bが嵌合するスペースとなる切欠き部１３と、仕切り壁部１２の下部に位置する膨出部１４、１４とが形成され、各側脚片２１には仕切り壁部１２に対向する凹部２２と、切欠き部１３に対向する押圧部２３とが形成されている。さらに、中脚片１１にはその下部に膨出部１４、１４から切欠き部１３の下方に延在する突出部１５が形成されている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 上縁開口部の内側に互いに嵌合可能な一対の凹部と凸部からなるジッパーを設けたジッパー付き袋の開閉具であって、中脚片と、この中脚片の両側に位置して上部で中脚片と連結された一対の側脚片とで構成され、前記中脚片には、前記ジッパーの凹部及び凸部を仕切る壁部と、凹部及び凸部が嵌合するスペースとなる切欠き部と、前記仕切り壁部の下部に位置する膨出部とが形成され、前記側脚片には、前記仕切り壁部に対向する凹部と、前記切欠き部に対向する押圧部とが形成され、さらに、前記中脚片にはその下部に前記膨出部から前記切欠き部の下方に延在する突出部が形成されていること、

を特徴とするジッパー付き袋の開閉具。

【請求項2】 前記中脚片と側脚片の連結部に、ジッパーの上面に対向する突起が形成されていることを特徴とする請求項1記載のジッパー付き袋の開閉具。

【請求項3】 上縁開口部の内側に互いに嵌合可能な一対の凹部と凸部からなるジッパーを設けた袋本体と、このジッパーを開閉するための開閉具とで構成され、前記開閉具が、中脚片と、この中脚片の両側に位置して上部で中脚片と連結された一対の側脚片とで構成され、前記中脚片には、前記ジッパーの凹部及び凸部を仕切る壁部と、凹部及び凸部が嵌合するスペースとなる切欠き部と、前記仕切り壁部の下部に位置する膨出部とが形成され、前記側脚片には、前記仕切り壁部に対向する凹部と、前記切欠き部に対向する押圧部とが形成され、さらに、前記中脚片にはその下部に前記膨出部から前記切欠き部の下方に延在する突出部が形成されていること、

を特徴とするジッパー付き袋。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ジッパー付き袋の開閉具、特に、上縁開口部に互いに嵌合可能な一対の凹部と凸部からなるジッパーを設けた袋の開閉具及び該開閉具を備えたジッパー付き袋に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、プラスチックフィルムからなる袋としては、図6に示すジッパー付き袋が種々提供されている。図6(A)に示す袋1は、表フィルム2と裏フィルム3の上端に、互いに嵌合可能な凹部5a及び凸部5bからなるジッパー5を設けたものであり、天チャックと称されている。この天チャックは図7(A)に示す開閉具(スライダ)6によって開閉される。また、図6

(B)に示す袋1は、フィルム2、3の上部内側に凹部5a及び凸部5bをそれぞれ一体的に形成してジッパー

5としたものである。図6(C)に示す袋1はフィルム2、3の上部内側に、凹部5a及び凸部5bをそれぞれ固着してジッパー5としたものである。図6(B)、

(C)に示す袋1はフィルム2、3の上端部にジッパー5より上方に延在したフラップ部2a、3aを有し、このフラップ部2a、3aを指でつまんで袋1を開けるようになっている。

【0003】ところで、近頃、図6(D)に示すように、フラップ部2a、3aを一点鎖線でカットした袋1が出現している。この袋1はフラップ部2a、3aをカットすることで図7に示す開閉具6を用いて開閉できるようにしたもので、いわば擬似天チャックである。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかし、前記擬似天チャックに用いられている開閉具6は、図7(B)に示すように、ジッパー5を開放して袋1の端部までスライドさせたときに約半分ほどが端部から突出してしまい、安定性に欠けるという問題点を有していた。このような問題点を解決するために、袋1の端部に止め具を固着したり、端部を高周波ウェルダで一旦溶融させて突出部を形成し、開閉具6のストッパとして機能させていた。しかし、止め具の固着や部分的な溶融は手作業で行っていたため、作業工程が多くなり、コストアップを招いていた。しかも、ストッパとして形成された突出部は手を傷付ける危険性があり、子供用や婦人用の衣類等の袋には用いることができなかった。また、この開閉具6にあっては、図7(A)に矢印aで示す方向にローリングしやすく、安定性に欠けていた。

【0005】さらに、前記擬似天チャックでは、図6(D)に示すようにフラップ部2a、3aを一点鎖線でカットしても若干のフラップ部が2a'、3a'として残り、この残り部分2a'、3a'が開閉具6の天井部と擦れて"わかめ状"に変形するという不具合を有していた。

【0006】そこで、本発明の目的は、ジッパーに取り付けたときの安定性がよく、ジッパーを開放したときでもストッパが不要で袋の端部から突き出たりすることがない開閉具及び該開閉具を備えたジッパー付き袋を提供することにある。さらに、本発明の他の目的は、擬似天チャックのフラップ部カット残り部分が見苦しく変形したりすることのない開閉具を提供することにある。

【0007】

【発明の構成、作用及び効果】前記目的を達成するため、本発明は、上縁開口部の内側に互いに嵌合可能な一対の凹部と凸部からなるジッパーを設けたジッパー付き袋の開閉具であって、中脚片と、この中脚片の両側に位置して上部で中脚片と連結された一対の側脚片とで構成され、前記中脚片には、ジッパーの凹部及び凸部を仕切る壁部と、凹部及び凸部が嵌合するスペースとなる切欠き部と、仕切り壁部の下部に位置する膨出部とを形成

し、前記側脚片には、仕切り壁部に対向する凹部と、切欠き部に対向する押圧部とを形成し、さらに、前記中脚片にはその下部に膨出部から切欠き部の下方に延在する突出部を形成した。

【0008】以上の構成において、開閉具を一方にスライドさせると、中脚片の膨出部及び仕切り壁部がジッパーの凹部及び凸部を押し広げて両者を強制的に分離し、ジッパーを開放する。また、開閉具を他方向にスライドさせると、一対の側脚片の押圧部が凹部及び凸部を外側から押圧して嵌合させ、ジッパーが閉鎖される。

【0009】このような開閉具には、中脚片の下部に膨出部から切欠き部の下方に延在する突出部が形成されているため、この突出部が嵌合した凹部及び凸部の下面に当接し、ジッパーに取り付けられた状態での開閉具の安定性を確保し、ローリングを防止する。また、ジッパーを開放して開閉具が袋の端部までスライドしたとき、この突出部が袋の端部に当接してそれ以上の移動が阻止され、ことさらストッパを設けなくとも開閉具の半分が袋の端部から突き出てしまう不具合が防止される。従って、従来の如く止め具を取り付けたり、ウェルダで溶融してストッパ部を形成する手間を省くことができる。

【0010】さらに、本開閉具は中脚片に形成した膨出部及び突出部がジッパーの下面に当接することでジッパーからの抜け止めが図られる。しかも、ジッパーの凹部と凸部の間に中脚片を挿入することで製袋された袋のジッパーに後付けすることができ、量産性のよい溶断袋に用いるのに最適な開閉具を得ることができる。

【0011】また、本発明に係る開閉具には、前記中脚片と側脚片の連結部に、ジッパーの上面に対向する突起を形成することが好ましい。開閉具の天井部に突起を形成しておけば、この突起がスペーサとして機能し、フラップ部カット残り部分が天井部に擦れて変形する不具合を解消することができる。また、摩擦面が小さくなるので、開閉具の滑りが向上する。

【0012】

【発明の実施の形態】以下、本発明に係る開閉具及び該開閉具を備えたジッパー付き袋の実施形態について添付図面を参照して説明する。

【0013】本発明の一実施形態である開閉具10は、図1及び図2に示すように、樹脂材料からインジェクション成形によって一体的に成形されたもので、中脚片11とその両側に位置する一対の側脚片21、21とで構成されている。中脚片11と側脚片21、21とは上部で連結されている。

【0014】一方、開閉具10が使用されるジッパー付き袋自体の構成は、図6(D)に示した擬似天チャックのジッパー付き袋1と同様であり、表フィルム2と裏フィルム3の上縁開口部の内側に、凹部5a及び凸部5bからなるジッパー5が設けられている。

【0015】開閉具10の構造は、詳しくは、中脚片1

1には、ジッパー5の凹部5a及び凸部5bを仕切る壁部12と、凹部5a及び凸部5bが嵌合するスペースとなる切欠き部13と、仕切り壁部12の下部に位置する膨出部14、14とが形成されている(図3参照)。側脚片21、21には、それぞれ仕切り壁部12に対向する凹部22と、切欠き部13に対向する押圧部23とが形成されている。さらに、中脚片11にはその下部に膨出部14、14から切欠き部13の下方に延在する突出部15が形成されている。

【0016】以上の構造からなる開閉具10は、それ自体の可撓性を利用して、ジッパー5が開放されている袋1に対して、中脚片11を凹部5a及び凸部5bの間に挿入し、側脚片21、21を表フィルム2及び裏フィルム3の外側に位置させることで袋1の上縁部に取り付ける(図5参照)。このとき、図5(A)に示すように、仕切り壁部12で隔てられた凹部5aと凸部5bは分離される。また、図5(B)に示すように、切欠き部13に位置する凹部5aと凸部5bは押圧部23、23で内側に押されて切欠き部13内で互いに嵌合する。また、膨出部14、14と突出部15とはジッパー5の下側に位置することになる。

【0017】このように袋1の上縁部に取り付けられた開閉具10は、膨出部14、14と突出部15とがジッパー5の下面に当接するため、抜け出ることがなく、かつ、図7(A)に矢印aで示したローリングが発生することもない。

【0018】前記開閉具10によるジッパー5の開閉動作は以下のとおりである。開閉具10を図1(D)、図3に示す矢印“閉”方向にスライドさせると、凹部5a及び凸部5bが押圧部23、23で内側に押されて切欠き部13に進入し、互いに嵌合する。これにてジッパー5が閉鎖されることになる(図5(B)参照)。一方これとは逆方向(矢印“開”方向)に開閉具10をスライドさせると、凹部5a及び凸部5bが仕切り壁部12で強制的に分離される。即ち、ジッパー5が開放されることになる(図5(A)参照)。この開放時において、開閉具10は袋1の端部に位置するが、袋の端部に中脚片11の突出部15の先端が当接するため、開閉具10が図7(B)に示した開閉具6のように袋1の端部から突き出てしまう不具合は生じない。

【0019】また、開閉具10には、中脚片11と側脚片21、21を連結する天井部に、突起16、17が形成されている。この突起16、17はジッパー5の上面に対向し(図5参照)、開閉具10の天井部がフィルム2、3のカット残り部分2a'、3a'に接触するのを防止するスペーサとして機能する。従って、カット残り部分2a'、3a'が“わかめ状”に変形することはない。

【0020】さらに、前記開閉具10は中脚片11をジッパー5の凹部5a及び凸部5bの間に挿入すること

で、製袋された袋1に容易に後付けすることができる。
 このように後付けできるということは、量産性のよい溶
 断袋にも開閉具10を取り付けることができることを意
 味し、開閉具10の用途が大きく広がることになる。そ
 して、この開閉具10は一旦取り付けられれば、膨出部
 14、14及び突出部15がジッパー5の下面に当接
 し、ジッパー5から離脱することはない。

【0021】なお、本発明に係る開閉具及び該開閉具を
 備えたジッパー付き袋は前記実施形態に限定するもので
 はなく、その要旨の範囲内で種々に変更することができ

*ら見た側面図。

【図6】ジッパー付き袋を示す断面図、(A)は天チャ
 ック袋、(B)、(C)はフラップ付き袋、(D)は擬
 似天チャック袋をそれぞれ示す。

【図7】従来の開閉具を取り付けたジッパー付き袋を示
 し、(A)は斜視図、(B)は正面図。

【符号の説明】

- 1…袋
- 5…ジッパー
- 5a…凹部
- 5b…凸部
- 10…開閉具
- 11…中脚片
- 12…仕切り壁部
- 13…切欠き部
- 14…膨出部
- 15…突出部
- 16、17…突起
- 22…凹部
- 21…側脚片
- 23…押圧部

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態である開閉具を示し、
 (A)は開放方向から見た側面図、(B)は閉鎖方向か
 ら見た側面図、(C)は(A)のC-C断面図、(D)
 は(A)のD-D断面図。

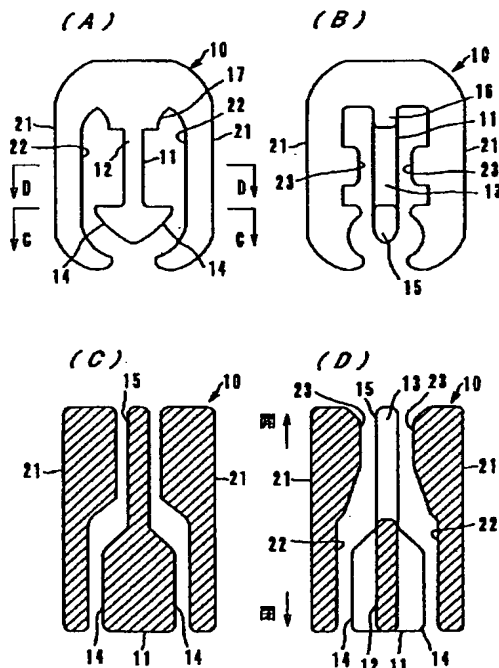
【図2】前記開閉具を示す正面図。

【図3】前記開閉具の中脚片を示す部分断面図。

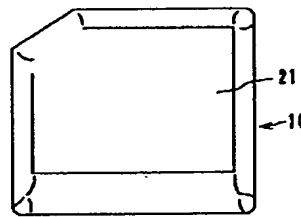
【図4】前記開閉具を示す底面図。

【図5】前記開閉具を袋に取り付けた状態を示し、
 (A)は開放方向から見た側面図、(B)は閉鎖方向か*

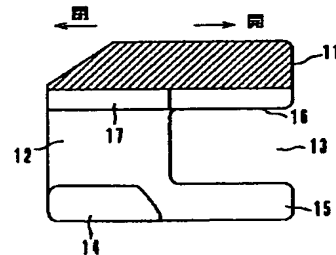
【図1】



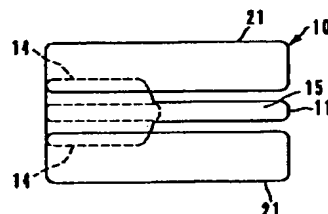
【図2】



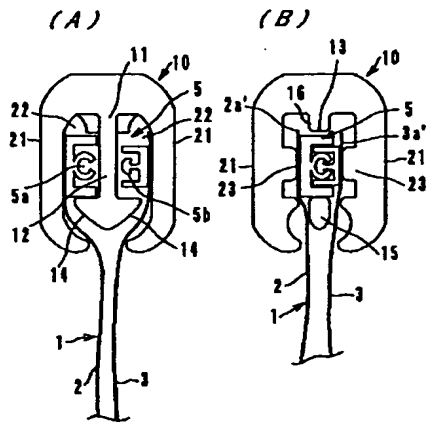
【図3】



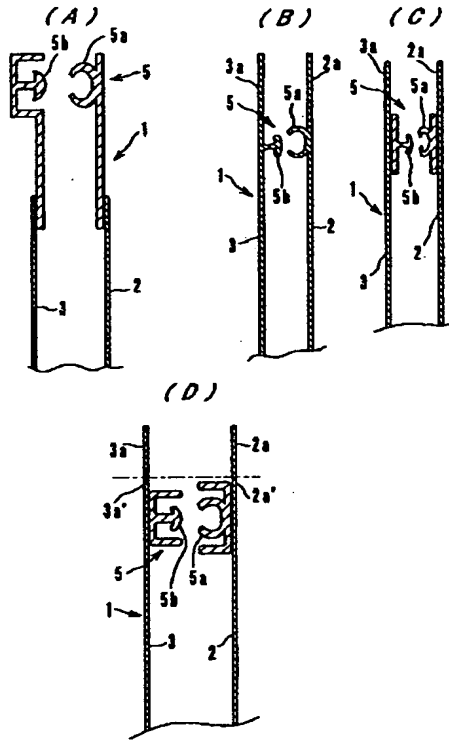
【図4】



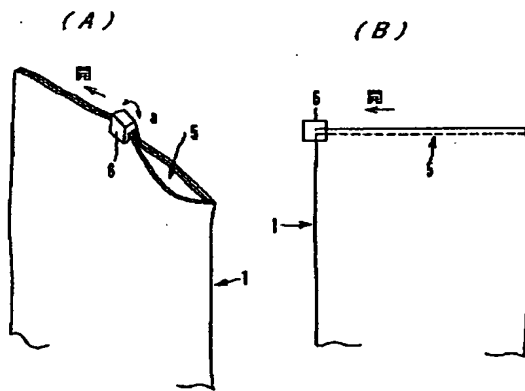
【図5】



【図6】



【図7】



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.